仲泊小学校の門扉について

質 きだと思うが、当局の見解を伺う。 早急に修理もしくは取り換えるべ ます。子供たちの安全面からも 校長先生もとても気にかけていも限りません。学校責任者である御時世、いつ不審者が侵入すると 仲泊小学校の校門の門扉が2月頃 放の状態になっています。物騒な から故障し、3か月以上も日夜開

答 学校教育課長 (親泊 誠)

でき次第、設置を予定しています。プの検討を終え業者に発注し制作が本体を取り換えるために、門扉のタイ修繕では限界がきている状況で現在、 か修繕を行ってまいりましたが部分仲泊小学校の門扉はこれまで何度

> 快適に過ごせる教育環境であると学校というのは、子供たちが安全、 対応してほしいと思います。 子供たちが勝手に出ていってしまっ 者が侵入するとも限りません。また れているということは、いつ不審 門扉が故障し3か月以上も開放さ 登校させていると思います。校門の 親御さんたちは安心して登園、 て事故につながるかもしれません。 つも危機感、スピード感をもって

施政方針から文化の振 について

質 ついてはどのように考えているのの整備、ナビー屋敷跡地の整備に ます」とありますが、恩納番所跡地「文化財の保護、活用の推進に努め

社会教育課長

図れないか、文化行政を担当する社会といません。将来的な整備につきましては、企画課、商工観光課と情報共有をは、企画課、商工観光課と情報共有をは、企画課、商工観光課と情報共有をといません。将来的な整備につきましておりますが具体的な整備計画はございません。将来的な整備計画はございません。将来的な整備計画はございません。将来的な整備計画はございません。将来の大切な文化資源と認識してという。

提 教育課として考えています。

恩納番所跡地の整備やナビー ます。 跡、ナビー屋敷跡は徒歩で何分も 問で皆さんにお聞きしたいと思い ふうに感じたのか。私は次回の質 ますか?御覧になって、どういう を運んで御覧になったことはあり かかりません。執行部の皆さん、足 車場になっている現状です。番所

3/14 B信顕彰碑。1988年恩 が、渡久地政言もといった。 の曲の音源を設置することはでき の曲の音源を設置することはでき の曲の音源を設置することはでき が村名誉村民(第1号)を与えられ の曲の音源を設置することはでき いますが、当号り型字でもると思光の目玉として期待できると思後世に伝えることや、恩納村の観ないか、渡久地政信先生の偉業をないか、渡久地政信先生の偉業を 南恩納交差点に建立されてい る

ていきたいと思います



渡久地政信顕彰碑につい て

答

商工観光課長 (城野 正和)

そういった権利の内容や、地域の皆さ の世代に伝えていくことは、とても大渡久地政信先生の偉業を、これから んの意見を確認し、設置に向け検討 関係する機関と調整する必要があり、 などの大事な権利が関わっているため、 切なことと思います。音楽には著作権



進めてきたところです 答 村長 (長浜 善巳) 我々も手続きに則って、この事業は

については地主会、墓地所有者、7項では、既存墓地の保全・移設等意書に違反しています。第3条の 恩納通信所返還跡地開発基本合 中で進めてよいのですか。 書いています。一度も協議がな 南恩納区、行政機関と協議する 0 等

答 企画課長(喜久山

があるべきだと考えています 墓地の保全の観点から、事前に説明



▲村指定南恩納 墓地区域

▲(南恩納





現在の墓地区域

浄化槽の計画図面

▲ (ベルジャヤ)







質

恩納村環境保全条例に違反してい

答

企画課長(喜久山

隆)

行っています。

お墓は、祖先の永遠の居住地です

前です。環境保全用域のリゾー

ト用域

への変更は、土地開発審議会で適正に

地基本計画が立てられた当時は大分れ、その当時は特定用域。平成17年、墓

平成7年に土地が米軍から返還さ

企画課長(喜久山

隆)

ことになりますよ、どうでしょう。 ます。これを無視して変えたという

更されたのか。

考えるが村の判断を伺うに浄化槽の建設は不可能と恩納通信所跡地の墓地区域

佐渡山 明 議員

質

の解釈はどこにあるのか。リゾート用域になる。こんな条例業者が土地を買ったら、墓地は

はありません。

質

墓地を勝手にリゾート用域に変い中で、いかなる根拠をもってや墓地の地権者の同意を取らなせてみて、いつ、誰が、南恩納区は「村の環境保全条例に照らし合わ

ますので、全てが変更できるところでしかるべき審議を経て変更してい

しかるべき審議を経て変更して

企画課長 (喜久山 隆)



区域から外れると認識しており、浄化と売買や賃貸契約された時点で墓地

して大規模な開発計画もあり、

事業者

答

村長 (長浜 善巳)

不可能。考えを伺う。

習が根強く残っている地域の文合える交流の場所としても欠か合える交流の場所としても欠か民性なのです。お墓は祖先と通じ民性なのです。お墓は祖先と通じ

子供や孫たち、この先々までの幸 に葬ることにより、家族の幸せ、 崇拝の強い中で、祖先をよい場所 清明祭などに見られるように祖先

平成フ

年に返還された軍用跡地と

地区域内に浄化槽などの建設は環境保全用域に決まりました。墓基づき、15行政区の墓地は、地域画」をつくり上げました。条例に画」をつくり上げました。条例に

成17年に「恩納村墓地整備基本計

質

を提供することを目的として、平へ安心して利用できる墓地用地る手続きだと考えています。村民

に双方の同意があれば可能である。

墓地区域の中で土地の売買、賃貸借

区域から外れると認識しており、浄

きるわけがない。それに、特定用いています。それを勝手に変更で図るべき区域とすると条例に書

発審議会に諮って、他の用域に組み 域が返還された場合には、土地開

槽等の建設は可能と考えています。

般質問

長、これ恩納村大丈夫なのかなと 見過ごすわけにはいきません も否定するような浄化槽の配置、 化的な行事、アイデンティティを